

2021年度
(令和 3 年度)

事業報告書

社会福祉法人 東京有隣会

2021 年度法人事業報告書

<p>理事 評議員</p>	<p>理事長 奥 典之 業務執行理事 工藤 宏一郎 業務執行理事 古閑 学 理事 樋口 輝彦 理事 小西 敏郎 理事 川上 雪彦 理事 板垣 正幸 理事 南 光保 理事 飯田 育代 監事 銅谷 勝子 監事 吉川 洋志</p>	<p>評議員 齋藤 眞 評議員 岩崎 雄大 評議員 杉村 栄一 評議員 金澤 弘道 評議員 玉川 寿夫 評議員 田邊 茂男 評議員 三枝 健二 評議員 岡本 達二 評議員 白石 弥生子 評議員 田尻 康</p>
<p>辞任退任 理事 評議員</p>	<p>業務執行理事 藤澤 照夫 理事 小島 正義</p>	<p>評議員 佐々木 恭司 評議員 宇田川 潔</p>
<p>理事会</p>	<p>第 257 回 2021 年 6 月 4 日 (有隣ホーム 中会議室) 第 1 号議案 2020 年度 事業報告・決算報告承認の件 及び社会福祉充実残高承認の件 第 2 号議案 入札結果に基づく新棟建設工事契約の件 第 3 号議案 有隣病院就業規則改定の件 第 4 号議案 有隣ホーム、第 2 有隣ホーム、 有隣ケアセンター給与規程改訂の件 第 5 号議案 理事・監事任期満了に伴う候補者決定の件 報告事項 1 理事長報告及び業務執行理事の報告 報告事項 2 新棟計画の経過報告 報告事項 3 地位確認請求・損害賠償請求の経過報告</p> <p>第 258 回 2021 年 7 月 30 日 (有隣ホーム ホール) 第 1 号議案 理事長互選の件 第 2 号議案 業務執行理事選任の件 第 3 号議案 評議員選任解任委員決定の件 第 4 号議案 有隣ホーム、第 2 有隣ホーム、有隣ケアセンター給与規程 一部改訂の件 第 5 号議案 有隣病院事務長任命の件 報告事項 1 2021 年度 (令和 3 年度) の理事会・スケジュール</p> <p>第 259 回 2021 年 8 月 6 日 (WEB 開催) 第 1 号議案 建設会社との工事契約の件 第 2 号議案 設計会社との工事監理契約の件</p> <p>第 260 回 2021 年 12 月 10 日 (有隣ホーム 中会議室) 第 1 号議案 定款変更の件 第 2 号議案 施設長及び所長任命の件 第 3 号議案 定年後職員の就業規則改訂の件 第 4 号議案 施設長給与規程の件 第 5 号議案 評議員会開催の件 報告事項 1 理事長_業務執行理事報告 報告事項 2 中間事業報告及び中間決算報告 報告事項 3 建替計画の経過</p>	

	<p>報告事項 4 地位確認請求・損害賠償請求の裁判経過報告 報告事項 5 理事会、評議員会開催日</p> <p>第 261 回 2022 年 3 月 11 日 (WEB 開催)</p> <p>第 1 号議案 2021 年度 補正予算承認の件 第 2 号議案 2022 年度 事業計画及び予算承認の件 第 3 号議案 任期満了評議員に係る改選候補者承認の件 第 4 号議案 評議員選任解任委員会開催承認の件 第 5 号議案 有隣病院病院長の任期満了に係る契約更新の件 第 6 号議案 建設会社との工事契約変更の件 第 7 号議案 有隣ホーム、第 2 有隣ホーム給与規程一部改訂の件 第 8 号議案 経理規程一部改定の件 第 9 号議案 評議員会開催の件 第 10 号議案 特定職員の退職に伴う退職共済金補填支給の件</p> <p>報告事項 1 理事長報告及び業務執行理事の報告 報告事項 2 新棟計画の経過報告 報告事項 3 地位確認請求・損害賠償請求の経過報告 報告事項 4 理事会、評議員会スケジュール</p>
評議員会	<p>第 76 回 2021 年 6 月 25 日 (決議の省略：一部未決)</p> <p>第 1 号議案 2020 年度 事業報告・決算報告承認 及び社会福祉充実残高承認の件 第 2 号議案 理事・監事改選に伴う候補者承認の件</p> <p>報告事項 1 理事長報告及び業務執行理事報告 報告事項 2 新棟計画の経過報告 報告事項 3 地位確認請求・損害賠償請求の経過報告</p> <p>第 76 回 2021 年 7 月 30 日 (有隣ホームホール：未決分)</p> <p>第 2 号議案 理事・監事改選に伴う候補者承認の件</p> <p>第 77 回 2022 年 3 月 25 日 (WEB 開催)</p> <p>第 1 号議案 定款変更承認の件</p> <p>報告事項 1 理事長報告及び業務執行理事報告 報告事項 2 新棟計画の経過報告 報告事項 3 地位確認請求・損害賠償請求の経過報告 報告事項 4 2021 年度 補正予算報告 報告事項 5 2022 年度 事業計画及び予算報告 報告事項 6 理事会、評議員会スケジュール報告</p>
評議員 選任解任 委員会	<p>第 7 回 2021 年 4 月 12 日 (有隣ホーム 中会議室)</p> <p>第 1 号議案 任期満了評議員改選の件</p>
主な 事業経過	<p>法人監査</p> <p>2021 年 5 月 13,14,18 日 会計監査 2021 年 5 月 24 日 監事監査</p> <p>東京有隣会研究発表会 2022 年 2 月 9 日 開催</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策本部会議 毎週月曜日 開催</p>

	新棟建設作業部会 原則月 1 回第 4 木曜日 開催
危機管理	法人 BCP 策定、法人消防計画見直し、各種ハラスメント対応
表彰	2021 年 5 月 20 日 令和 3 年度永年勤続職員表彰 (有隣病院 2 名、第 2 有隣ホーム 1 名、ケアセンター 1 名)

2021年度 有隣ホーム事業報告書

新型コロナウイルスの感染拡大のなかで、職員数名の感染者を出したが、病院による迅速なPCR検査と徹底した感染対策により、今年度も施設内感染を抑え、サービスを継続することが出来た。

中長期計画及び2021年度事業計画に基づき下記の事項を実施した。

1. 中長期計画

(1) 関係機関との連携強化

- ・2021年度も新型コロナウイルスの拡大による院内感染(パンデミック)の防止に重点を置いた。
- ・引き続き病院が毎週主催するコロナ対策本部会議に参加し、情報を共有した。有隣病院の全面協力による迅速なPCR検査により、職員から入所者への感染防止を徹底した。

(2) 人材の確保と育成

- ・2020年度は40%を超えていた介護職員の退職率が、2021年度は大幅に改善した(8%)。
- ・ホームページを活用するなど採用経費の削減に努めたが、給与を含めて人件費が増大した。
- ・新入職員が多かったため混乱もあり、育成・研修体制の確立が課題として残った。
- ・世田谷区に提出した高齢者虐待防止計画に則り、必要な研修や職場の環境整備を行い、不適切な介護のない、風通しの良い職場作りを行った。

(3) 防災・事故等の対策と徹底

- ・例年通り定期的に防災訓練を実施した。BCPの見直しを進め、素案を作成した。
- ・介護事故については多職種による原因究明と再発防止を行なった。

(4) ボランティア・地域との交流の回復と拡大

- ・新型コロナウイルスの感染が収まらず、今年もボランティアや地域との交流は困難だった。
- ・地域の団体の協力によりZOOMを使った新しい活動の試みを行なった。

(5) 情報の一元化と共有による業務の効率化を図る

- ・情報共有のためLINE WORKSを導入した。職員も徐々に使いこなせるようになってきた。

2. 2021年度事業計画

(1) サービス計画

① 生活全般

- ・10月に入職した機能訓練指導員の下、生活リハビリなどでADLの維持に務めた。
- ・パワースーツなどの介護ロボットの試行を行い、体に負担の少ない介護を目指した。

② 健康管理

- ・世田谷保健所と有隣病院の協力により、入居者及び職員のコロナワクチン接種を進めたことで新型コロナウイルスの院内感染を防止した。
- ・今年度も褥瘡ケアマネジメントを継続し、褥瘡の予防と改善に努めることができた。
- ・併設病院ICTチームとの連携・コロナ対策本部会議により新型コロナウイルスの入居者への感染は今年度も「ゼロ」だった。
- ・入所者の死亡退所が例年よりも多く、稼働率の低下を招いた。

③ 給食管理

- ・年度途中で管理栄養士が退職したが、積極採用により栄養士の体制は充実した。
- ・栄養体制強化加算は次年度の取得に向けて準備中である。
- ・フロアとの連携が向上し、利用者に合わせて食形態による提供が出来た。

(2) 設備計画

- ・各設備に不具合が出てきたので、その都度修理により対応しているが、次年度はナースコールボイラーなど、大型設備の入れ替えが必要となっている(概算合計1700万円)。
- ・インカムを導入したが、使用方法については試行錯誤を続けている。

(3) 危機管理

〈防災・事故対策〉

- ・職員体制の難しさから、限られた人数での防災訓練しかできなかった。
- ・引き続き新型コロナウイルスの拡大があり、防災に関する地域との連携は図れなかった。
- ・法人他部門・病院ICTとの連携による新型コロナ対策本部会議に参加し、感染対策を行った。
- ・セコムセキュリティシステムを活用し、24時間体制で不審者の侵入を監視した。

(4) 職員計画

① 人材育成

- ・別記のとおり、2021年度は常勤16名、非常勤13名を採用した。なるべく即戦力となる職員を採用したが、それでも十分な育成には至らず、現場はかなり混乱した。期末には多少収束した。

②研修計画

- ・新型コロナウイルス感染の拡大の影響で今年度も外部研修の実施がなかった。引き続きプロの講師による内部研修を実施した。
- ・法定研修については今年度もWebを活用して全職員が参加することができた。

③職員計画

- ・2021年度始めは全ての部署で人員不足が生じていたが、積極的な採用活動の結果、ほぼ人員不足は解消した。来年度初めより、新任の看護師と生活相談員が赴任することとなった。
- ・「カイスケ」についてはおよそ3分の1まで減らすことが出来たが、完全廃止には至らなかった。

<2021年度の事業活動総括>

- ・年度当初は人材不足によるサービスの低下、職員の負担増大があった。そのため職員を積極的に採用し、働きやすい職場となり、職員のストレスも軽減された。
- ・反面、採用経費と職員給与などの費用の増大と、稼働率の低下による収益の減少のため、収支は赤字だった前年度よりさらに悪化した。稼働率の回復と経費節減の努力が急務である。

I. 入所者の状況

	新入所	退所	月末現在	延人数	1日平均
4月	4	3	96	2,875	95.8
5月	5	5	96	2,937	94.7
6月	2	3	95	2,864	95.4
7月	4	3	96	2,996	96.7
8月	1	3	94	2,960	95.5
9月	4	3	96	2,840	94.7
10月	2	8	89	2,849	91.9
11月	3	1	91	2,715	90.5
12月	3	1	93	2,859	92.2
1月	2	3	92	2,864	92.4
2月	3	5	90	2,522	90.1
3月	4	0	94	2,867	92.5
計	37	38		34,148	93.5

2. 入退所者の内訳

新規入所者()は再入所					
内訳	自宅から	病院から	老健施設	その他	計
男	2	3 (0)	5	1	11 (0)
女	4	15 (5)	4	3	26 (5)
計	6	18 (5)	9	4	37 (5)
開設以来					
累計	—	—	—	—	2,427

退所者						
内訳	死亡	長期入院	家族引取	自主退所	他の施設	計
男	7	2	1	0	0	10
女	20	8	0	0	0	28
計	27	10	1	0	0	38
開設以来						
累計	749	1,535	1	0	0	2,368

3. 入所期間

期間	男	女	計
1年未満	8	23	31
1年以上～2年未満	1	14	15
2年以上～3年未満	1	23	24
3年以上～5年未満	0	10	10
5年以上10年未満	1	3	4
10年以上～15年未満	2	8	10
15年以上～20年未満	0	0	0
20年以上	0	0	0
計	13	81	94

平均入所年数:3.18年

4. 年齢構成

年齢階層	男	女	計	%
65歳未満	1	1	2	2.1
65歳～69歳	0	0	0	0.0
70歳～74歳	0	1	1	1.1
75歳～79歳	1	10	11	11.7
80歳～84歳	4	17	21	22.3
85歳～89歳	4	22	26	27.7
90歳～94歳	3	23	26	27.7
95歳～99歳	0	6	6	6.3
100歳以上	0	1	1	1.1
計	13	81	94	100
最年少	52	64	—	—
最高齢	91	102	—	—
平均年齢	83.1	86.6	86.1	—

5. 要介護度

種類	男	女	計	%
自立	0	0	0	0.0
要支援 1	0	0	0	0.0
要支援 2	0	0	0	0.0
要介護 1	0	0	0	0.0
要介護 2	0	0	0	0.0
要介護 3	2	13	15	16.0
要介護 4	6	23	29	30.9
要介護 5	5	45	50	53.4
合計	13	81	94	100

※平均要介護度 4.4

6. 入所者の心身の状況

「障害老人の自立度判定基準」による

自立度	男	女	計	%
自立				0.0
J1		1	1	1.1
J2		1	1	1.1
A1		4	4	4.3
A2		4	4	4.3
B1	2	16	18	19.1
B2	4	32	36	38.3
C1	3	9	12	12.7
C2	3	15	18	19.1
計	13	81	94	100

「認知症高齢者の日常生活自立度判定基準」による

自立度	男	女	計	%
なし		1	1	1.1
I	1	1	2	2.1
Ⅱa	1	5	6	6.4
Ⅱb		10	10	10.6
Ⅲa	4	30	34	36.2
Ⅲb	2	5	7	7.5
Ⅳ	5	22	27	28.7
M		7	7	7.4
計	13	81	94	100

7. 面会

面会回数	人数	%
200回以上	0	0.0%
100回以上	0	0.0%
50回～99回	1	0.8%
20回～49回	12	9.6%
10回～19回	12	9.6%
5回～9回	23	18.3%
1回～4回	42	33.3%
なし	36	28.6%
計	126	100.0%

※オンライン面会含む

8. 外出

外出回数	人数
20回以上	0
15回以上	0
10回以上	1
5回以上	0
5回未満	1
計	2

※院外通院含む

9. 外泊

年間延日数	人数	回数	人数
50日以上	0	10回以上	0
20日～49日	0	5回～9回	0
10日～19日	0	5回未満	0
5日～9日	0		
5日未満	0		
計	0	計	0

10. 行事

年間	行事
4月	お花見
5月	菖蒲湯
6月	
7月	クッキングクラブ 出前企画(うな重)
8月	盆供養(13日～16日) クッキングクラブ
9月	敬老祝賀会 クッキングクラブ
10月	花火大会
11月	手作りおやつ
12月	
1月	お正月(初詣)
2月	節分(豆まき) 入浴温泉企画 バレンタイン企画
3月	ひな祭り

* 毎月誕生会・行事食

* コロナ禍により外部から訪問のある行事は未実施

11. クラブ・余暇活動等

名称	参加者	実施日
まほの会(読み聞かせ)	60	web開催
訪問理美容	任意	第2・4木曜日

12. 食事

(1) 食事形態

食事形態		人数
常食 (ごはん)	副食普通	16
	副食刻み	0
軟食 (全粥)	副食普通	10
	副食刻み	37
	副食ミキサー	1
ミキサー食		17
特別食	流動食	0
	ゼリー食	11
	糖尿食	0
経管栄養		1
計		93

(入院1名 3/31現在)

(2) 食品構成による一人当たり栄養給与量

項目	栄養基準量	実栄養 給与量(平均)	
エネルギー	1400 kcal	1477 kcal	
蛋白質	55.0 g	58.7 g	
脂質	40.0 g	42.9 g	
炭水化物	215.0 g	225.3 g	
無機質	カルシウム	680 mg	746 mg
	鉄	7.0 mg	7.2 mg
	カリウム	2000 mg	1928 mg
	A(レチノール当量)	700 μg	726 μg
ビタミン	B1	1.00 mg	1.34 mg
	B2	1.10 mg	1.09 mg
	C	100 mg	121 mg

日本人の食事摂取基準策定に基づき基準量を定める

- (3) 栄養ケア・マネジメントの実施
- (4) 食事摂取状況及び嗜好の把握
 - ・嗜好調査＝実施予定、個別に随時
 - ・残菜調査＝毎食
- (5) 管理栄養士・調理員による喫食状況の把握
- (6) 潤いのある食事の提供
 - ・行事食＝12回、誕生会12回
- (7) O-157及びノロウイルス等感染症対策
 - ・衛生管理の徹底、大量調理マニュアルに基づいた衛生管理
- (8) 新型コロナ感染症対策
- (9) 給食委員会＝月1回
- (10) 食事の質の向上

13. 健康管理

- (1) 併設病院の協力により、緊急時の早期対応・治療に努めた
 - ・インフルエンザ・肺炎球菌ワクチンの予防接種に努め、2021年度も引き続きインフルエンザの感染報告数は「ゼロ」となった
 - ・便通調整は、医師の指示に基づき個人に合った投薬、浣腸、排便を実施した
 - ・医師の指示に基づいた治療食と、適切な時期に食形態の検討を医師・CW・栄養と連携して行うことができ、経口摂取の維持継続に努めた
 - ・ICTの指示のもと新型コロナ感染症拡大防止に努め、入所者の感染は「ゼロ」であった
- (2) 健康診断
 - ・特定健診、長寿健診の実施
 - ・肺がん検診、大腸がん検診の実施
 - ・週3回嘱託医の診療時必要な検査(採血・検尿・X-P・心電図・CT・点滴)の実施
- (3) 生活管理
 - ・経管栄養実施者が、1名(胃瘻)
 - ・在宅酸素療法実施者は3名であった

(4) 診察(健診含む)

診療科目	嘱託医(内科)、協力病院(有隣病院)										計	他医療機関										計
	内科	外科	整形外科	形成外科	眼科	精神科	皮膚科	歯科	泌尿器	神経内科		婦人科	整形	脳外科	眼科	内科	精神科	耳鼻科	歯科	泌尿器	救急	
受診日等	週2回と必要時	週1回	週4回	週1回	週1回	週1回	週2回	週5回	必要時	必要時		必要時										
実人数	123	0	31	32	24	27	77	23	1	16	354	0	0	1	2	2	0	0	77	1	0	83
延人数	2451	3	98	194	63	200	334	28	2	196	3569	1	0	1	3	2	0	0	77	13	0	97

V. 会議

会議名	対象	実施回数	備考
職員会議	全職種	12	月次予定、連絡等
主任会議	施設長、生活相談員、各主任	12	基本処遇、職員指導等
衛生委員会	全職種	12	職員健康管理、安全管理の予防及び指導等
災害対策省エネ委員会	防災委員	12	防災訓練、防災指導の計画等
リスクマネジメント委員会	施設長 危機管理室長 介護職	12	ヒヤリハット 事故報告書の集計 他
身体拘束・虐待防止・人権	介護主任 介護職	12	拘束廃止に向けての職員意識啓蒙
人材育成OJT	施設長 危機管理室長 介護職	12	新人研修 実習生受け入れ
給食委員会	管理栄養士 相談員 看護 介護職	12	行事食 食事内容・配膳方法見直し 他
広報委員会	介護主任 介護職	12	サンクスカード・施設内活動・HP
感染症対策委員会	生活相談員、介護職員、看護師	12	感染症防止及び対策等
入所検討委員会	生活相談員 全職種	12	新入所の状況 予定など
生活向上委員会	介護主任 介護職	12	利用者処遇の見直し 他
褥瘡予防委員会	全職種	12	褥瘡の予防 注意者の確認 など
自立支援委員会	介護職 機能訓練指導員	12	レクリエーション 生活リハビリ 他
ケアカンファレンス	生活相談員、介護支援専門員、介護職員、 管理栄養士、看護師	36	ケアプラン見直し及び作成
第三者委員会	生活相談員、第三者委員	1	書面により開催

VI. 防災対策 訓練

月	訓練内容	消防署の 出向指導	参加者数	
			職員	利用者
4月	夜間地震及び火災発生を想定した総合訓練	無	3	0
5月	昼間地震及び火災発生を想定した総合訓練	無	2	0
6月	火災発生時のBCPを想定した図上総合訓練	無	4	0
7月	消防設備の確認と発電機の試運転	無	4	0
8月	消防設備の確認と発電機の試運転	無	3	0
9月	夜間地震及び火災発生を想定した総合訓練	無	3	0
10月	消防設備と発電機の取り扱い説明	無	4	0
11月	人員不足のため実施せず	—	—	—
12月	夜間地震及び火災発生を想定した総合訓練	無	4	0
1月	消防設備と発電機の取り扱い説明	無	8	0
2月	夜間地震及び火災発生を想定した総合訓練	無	4	0
3月	「ネットで自衛消防訓練」(全職員参加型)	無	33	0

※消火器・消火栓使用方法訓練は随時実施

※発電機点検、運転訓練は毎月実施

VI. 職員構成

職 種	運営規程 に基づく 配置数	常勤職員					非常勤職員			
		今年度当初 在籍者*1	採用 *2	異動	退職 *3	次年度当初 在籍者*4	今年度当初 在籍者*1	採用 *2	退職 *3	次年度当初 在籍者*4
施設長	1	1				1	0			0
施設長補佐		0		(1)		(1)	0			0
事務長		0		(1)		(1)	0			0
事務員	3	2	1	-2		1	0	2		2
医師	1	0				0	1			1
機能訓練指導員	1	1	1		1	1	0	1	1	0
看護職員	3	1	1			2	4	3	2	5
（内 看護師）		(1)				(2)	(3)	(2)	(1)	(4)
介護職員	30	26	8	1	3	32	10	4	2	12
（内 介護福祉士）		(21)				(23)	(4)			(4)
生活相談員	1	1	2	-1	1	1	0			0
介護支援専門員	1	1		1		2	0			0
（内 兼務）	(1)	(1)		(1)		(2)	(0)			(0)
栄養士	1	1	3		1	3	0			0
（内 管理栄養士）		(1)	(3)			(3)	(0)			(0)
調理員		1				1	9	2		11
用務員		0					1			1
宿直員		0					3	1	1	3
日直員		0					1			1
洗濯員		0					1			1
計(兼務除く)	41	34	16	-1	6	43	30	13	6	37

* 1 今年度当初在籍者には4/1採用者を除く

* 2 今年度採用者は4/1～3/31の採用者(4/1採用者を含む)

* 3 今年度退職者は4/1～3/31の退職者(3/31の退職者を含む)

* 4 次年度当初在籍者には次年度4/1採用者を含む

常勤の平均年齢＝42歳6ヶ月、平均勤続年数＝4年0ヶ月

非常勤の平均年齢＝55歳2ヶ月、平均勤続年数＝3年6ヶ月

年度末退職者
常勤 名

年度末退職者
非常勤 名

2021年度 第2有隣ホーム事業報告書

中長期計画および2021年度事業計画に基づき下記の事項を実施した。

1. 中長期計画

(1) 関係機関との連携強化

- ・2022年3月の新型コロナクラスター発生において施設内での療養が必要となる場面があったが、感染者隔離対応について感染症対策チームの助言を受けたり、外部病院にて治療期間が満了した方の一時受け入れ等、有隣病院との連携の重要性を再認識した。
有隣ホームとの連携については業務の標準化が進んでいない状態であり今後の課題である。

(2) 人材育成と確保

- ・施設内外の研修に積極的に参加することで、職員のスキルと意欲の向上を図った。主にWEB研修を取り入れる事で昨年と同程度の研修を重ねる事ができた。
また、今年度においては各部門において業務の見直しを行い、人員の調整を行った。
特に介護部門において結果が出つつあるので、他部門においても更なる改善を図りたい。

(3) 防災・事故等の対策徹底

- ・感染症に対しては引き続き病院感染症対策チームと連携し専門的助言を受け適切に対応をした。
外部施設から入所された方を起因とするクラスターの発生があったことは残念だったが、発生後の対応は行政機関及び病院と連携して的確に行うことができた。介護事故に関しては、発生時に都度緊急リスクマネジメント委員会を開催。事故原因の究明と再発の防止に努めた。

(4) 建物改築対策

- ・引き続き病院との連携による建物合築による取り組みを行った。施設は老朽化対策しているが、最低限必要な修繕を優先して取り組んだ。

(5) ボランティア、地域との交流拡充

- ・新型コロナウイルスの感染拡大が収束した時期に、ボランティアの受け入れを一度再開したが、市中感染の拡大を受けて再び受け入れを中止している。今後も市中感染状況を注視して、受入再開を模索する。

2. 2021年度事業計画

(1) サービス計画

①生活全般

- ・職員スキルアップによる安全意識の向上に注力した結果、大きな介護事故等は減少した。
- ・新型コロナ感染症の対策としては、標準予防対策や体調管理等に注力し対応に当たったが、クラスターを発生させてしまった。今後、更に効果的な感染対策を行う。
- ・看取り体制については家族に寄り添った対応を心掛け、出来る事は一緒にやってくれる事を積極的に推進した。
- ・職員間の情報伝達はフロア会議やミーティングを積極的に実施した。
- ・研修やミーティング等で認知症ケアの理解を深め、身体拘束や虐待ゼロを維持した。
- ・ボランティア懇談会は今年度も新型コロナウイルスの影響で中止する事となった。

②健康管理

- ・併設の有隣病院との連携により、利用者の短期入院と再入所をスムーズに行った。
- ・昨年度に引き続き経験豊富なリーダー看護師が、医務室の機能向上に大きな役割を果たした。
医務業務改善会議等の成果もあり、医務室の業務分掌や情報伝達機能を改善した。
- ・新型コロナウイルス対策は病院感染症対策チームと連携をし、感染の防止に努めた。
- ・コロナワクチン接種は区の接種チームと連携し、利用者、職員の接種を進めた。

③給食管理

- ・外部委託をやめ、クックチルを導入して二年目となり、厨房職員の業務調整を進めた。
- ・行事食・郷土料理・選択食、ホーム喫茶等の楽しみのある食事の提供に努めた。
- ・利用者本人・家族に意向を聞きつつ、本人の体調にあった食事の形態や内容の調整を行った。
- ・個々の利用者に合わせて栄養ケアを実施し、効果の検証を経て再計画を立案した。

④ショートステイ

- ・利用者の希望に添った入所・退所ができるように、各職種連携の下で受け入れ体制を整えた。
- ・在宅介護を支えるため、適時適切に利用されるよう情報交換を図り信頼関係の醸成に努めた。
- ・病院ICTの協力を得て、ショートステイ入所者全員に対してPCR検査を行い感染対策を実施した。
- ・新型コロナの影響を受け厳しい利用率となっているが、長期利用の推奨等の対策をした。

(2) 設備計画

- ・ 勤怠管理システムについて、運用面の効率化、改善などに取り組んだ。
- ・ 老朽化による設備の補修が続いているが、建て替えを考慮して最低限度のものを行った。
- ・ 建て替え時の病院の備品等の一時保管場所として活用できるよう倉庫内の有効活用を進めた。
- ・ ICT活用として情報共有ツールやリフト、パワースーツ等を導入し負担軽減効果をあげた。

(3) 危機管理

①防災計画・事故対策

- ・ 第2有隣ホーム・有隣ケアセンター合同での地震発生訓練を行うなど連携強化に努めた。
- ・ 介護事故にはその都度早期に原因究明を行い、再発防止に努めた。

②防犯計画

- ・ 引き続きセコムの機械警備を利用し防犯対策に努めた。

(4) 職員計画

①研修計画

- ・ 昨年度に引き続きリモートによる研修が増えており、職員を積極的に参加させることができた。
- ・ 内部においてもWeb研修を活用、職員の都合が良い時間に研修を行える体制とした。

②職員数計画

- ・ 昨年度と比較して介護職の退職が増えた（2020年度退職者2名、2021年度5名）が、家庭の事情や引っ越し等やむを得ない事由が多い。業務改善を前提とした職員数調整を実施し、補充人員としては2名に留めた。

<2021年度の事業活動総括>

- ・ 安定した経営基盤の構築のため、収支バランスの調整に取り組んだが、2022年3月のクラスター発生により甚大な被害が出た事で収支の状況が悪化した。
- ・ 各部署の業務改善は着実に実を結んできており、人材育成等に力を注ぐ事ができた。

I. 入所者の状況

1. 月別入退所状況 (人)

	入所	退所	月末現在	延人数	1日平均
4月	1	0	80	2,396	79.9
5月	0	2	78	2,457	79.3
6月	2	1	79	2,389	79.6
7月	4	3	80	2,449	79.0
8月	1	2	79	2,438	78.6
9月	1	1	79	2,394	79.8
10月	1	3	77	2,460	79.4
11月	3	1	79	2,353	78.4
12月	3	3	79	2,470	79.7
1月	1	0	80	2,470	79.7
2月	2	3	79	2,198	78.5
3月	1	5	75	2,389	77.1
計	20	24		28,863	79.1

2. 入退所者の内訳 (人)

新規入所者 () は再入所					
内訳	自宅から	病院から	老健施設	その他	計
男	3	0 (0)	4		7 (0)
女	7	2 (1)	3	1	13 (1)
計	10	2 (1)	7	1	20 (1)

退所者						
内訳	死亡	長期入院	家族引取	自主退所	他の施設	計
男	4	2	0	0	0	6
女	10	7	1	0	0	18
計	14	9	1	0	0	24

3. 入所期間 (人)

期 間	男	女	計
1年未満	6	10	16
1年以上～2年未満	1	12	13
2年以上～3年未満	2	15	17
3年以上～5年未満	2	13	15
5年以上10年未満	2	11	13
10年以上～15年未満	1	0	1
15年以上～20年未満	0	0	0
20年以上	0	0	0
計	14	61	75

平均入所期間 (月)	男	女	計
	37	31	32

4. 年齢構成 (人)

年齢階層	男	女	計	%
65歳未満	1	0	1	1.3%
65歳～69歳	0	0	0	0.0%
70歳～74歳	1	1	2	2.7%
75歳～79歳	0	1	1	1.3%
80歳～84歳	4	7	11	14.7%
85歳～89歳	5	17	22	29.3%
90歳～94歳	1	12	13	17.3%
95歳～99歳	1	17	18	24.0%
100歳以上	1	6	7	9.3%
計	14	61	75	100.0%
最年少	48	74	—	—
最高齢	101	107	—	—
平均年齢	84.0	91.0	89.7	—

5. 要介護度

種類	男	女	計	%
自立	0	0	0	0.0%
要支援	0	0	0	0.0%
要介護1	0	0	0	0.0%
要介護2	0	2	2	2.7%
要介護3	1	10	11	14.7%
要介護4	12	26	38	50.7%
要介護5	1	23	24	32.0%
合計	14	61	75	100.0%

※平均要介護度 4.12

6. 入所者の心身の状況

「障害老人の自立度判定基準」による

	男	女	計	%
自立	0	0	0	0.00%
J1	0	0	0	0.00%
J2	0	0	0	0.00%
A1	0	4	4	5.33%
A2	2	3	5	6.67%
B1	2	8	10	13.33%
B2	9	22	31	41.33%
C1	0	1	1	1.33%
C2	1	23	24	32.00%
未判定	0	0	0	0.00%
計	14	61	75	100.00%

「認知症高齢者の日常生活自立度判定基準」による

	男	女	計	%
なし			0	0.00%
I	0	1	1	1.33%
II a	1	0	1	1.33%
II b	3	6	9	12.00%
III a	5	19	22	29.33%
III b	1	10	13	17.33%
IV	1	15	16	21.33%
M	0	0	0	0.00%
未判定	3	10	13	17.33%
計	14	61	75	100.00%

7. 面会

面会票による

面会回数	人数	%
200回以上	0	0.0%
100回以上	0	0.0%
50回～99回	0	0.0%
20回～49回	4	4.0%
10回～19回	9	9.1%
5回～9回	15	15.2%
1回～4回	48	48.5%
なし	23	23.2%
計	99	100.0%

8. 外出

外出回数	人数
20回以上	0
15回以上	0
10回以上	0
5回以上	1
5回未満	5
計	6

法人敷地内の散歩は除く

9. 外泊

年間延日数	人数	回数	人数
50日以上	1	10回以上	0
20日～49日	23	5回～9回	0
10日～19日	18	5回未満	47
5日～9日	10		
5日未満	2		
計	54	計	47

10. 行事

年 間	行 事
4月	お花見・ホーム喫茶
5月	端午の節句・菖蒲湯・母の日ホーム喫茶
6月	父の日ホーム喫茶
7月	七夕ホーム喫茶
8月	盆供養・夏祭り
9月	お月見ホーム喫茶・敬老会
10月	運動会
11月	お茶会（ホーム喫茶）
12月	クリスマス会・ゆず湯
1月	お正月（ホーム喫茶）
2月	節分ホーム喫茶
3月	ひな祭りホーム喫茶

11. グループ・余暇活動

名 称	参加者	実施日
歌の会（坂本）	2階, 3階	2021年度実施なし
一緒に遊び隊	2階, 3階	
童唄クラブ	2階, 3階	
ものまね体操	2階, 3階	

12. 食事

(1) 食事形態

食 事 形 態	人数	
常 食 (ごはん)	副食普通	17
	副食刻み	3
軟 食 (全粥)	副食普通	5
	副食刻み	33
	副食ミキサー	1
ミキサー食	9	
一部ソフト食	1	
高カロリーゼリー食	4	
計	73	

※入所71名、SS2名（2021.3.31）

(2) 食品構成による一人当たり栄養給与量

項 目	栄養基準量	実栄養給与量（平均）
エネルギー	1400 kcal	1496 kcal
蛋白質	55.0 g	59.3 g
脂質	40.0 g	43.1 g
糖質	210 g	228.4 g
無機質	カルシウム※	650 mg / 758 mg
	鉄	6.0 mg / 7.4 mg
	亜鉛	8.0 mg / 6.6 mg
	カリウム	2600 mg / 1946 mg
ビタミン	A（レチノール当量）	650 μg / 728 μg
	B1	1.00 mg / 1.3 mg
	B2	1.10 mg / 1.23 mg
	C	85 mg / 115 mg

※日本人の食事摂取基準策定に基づき基準量を定める

- (3) 栄養ケア・マネジメントの実施
 - ・栄養ケア・カンファレンス 23回
 - ・利用者個人の食事摂取状況、体調、体重のスクリーニングとモニタリング
 - ・他職種と連携し、個人の状況に合わせた食事内容・補食等の検討
 - ・栄養ケア計画の作成と家族への説明
- (4) 行事を取り入れた季節感のある食事の提供
 - ・行事食12回（季節膳、敬老会、正月等）、郷土料理24回
- (5) 利用者個人の状況に配慮した食事や水分の提供等
 - ・嚥下障害：各種とろみ剤・粥用凝固剤の使用、一部ソフト食提供
 - ・水分補給：ほうじ茶、電解質飲料、コーヒー、紅茶、電解質飲料ゼリー、麦茶ゼリーの提供
- (6) 給食委員会の実施（9回）
- (7) 嗜好と摂取状況の確認
 - ・嗜好調査年2回、摂取状況調査 都度
- (8) 非常食の備蓄（3日分）及びその応用
- (9) 衛生管理
 - ・食中毒及びノロウイルス感染予防のため衛生管理の実施
 - ・感染症対策における他部署と連携した衛生管理の徹底（消毒・使い捨て食器の使用等）

13. 健康管理

- (1) 健康管理
 - ・診療情報提出
 - ・予防接種
 - ・与薬管理の徹底
 - ・バイタルサイン・体重測定・食事摂取状態を把握し、異常の早期発見とその対応
 - ・施設医師との連携で疾病の管理を行い、安定した状態を維持（施設医師回診回数 3回/週 月・
- ◎感染症予防
 - ・持ち込まない、持ち出さない意識の徹底
 - ・毎月1回 感染症対策委員会
 - ・施設内研修と指導
 - ・発症予防、発生時の感染拡大予防
 - ・インフルエンザ及びノロウイルス対応と予防、新型コロナウイルス対策（職員の健康管理、行動の配慮等の徹底）
 - ・同対策としての面会制限、入所者管理等
- ◎褥瘡予防
 - ・医務と介護職員の連携により、褥瘡の早期発見と治療を行った
- ◎併設病院との連携
 - ・緊急時の早期対応
 - ・利用者の疾病管理としての各種検査（血液・心電図・レントゲン・CTなど）の実施
 - ・尿カテーテル、在宅酸素、点滴などの処置の実施
 - ・新型コロナウイルス感染症に対してPCR検査等の早期対応
- ◎看取りケア
 - ・今年度は7件実施し職員も落ち着いて対応できるようになってきたが、より利用者や家族に寄り添ったケアの提供を目指す

(2) 診察（健診）

嘱託医（内科）、協力病院（有隣病院）										他医療機関								計	
診療科目	内科	神経内科	外科	整形	眼科	精神科	皮膚科	歯科	泌尿器	計	内科	整形	循内	脳外	耳鼻科	歯科	形成		計
受診日等	週3回と必要時	週1回	週1回	週4回	週1回	週1回	週2回	週1回	隔週		必要時								
実人数	102	5	2	20	7	81	67	16	3	303	19	1	0	0	3	53	19	95	
延人数	1,983	29	3	53	120	379	189	31	28	2,815	10	1	0	0	4	1,186	52	1,253	

(3) 新規入所者の病名

病名	人数	病名	人数	病名	人数	病名	人数
認知症（7/27ハイマ、レビ-含む）	5	糖尿病	1	脳梗塞後遺症	2	急性下肢動脈閉塞症	0
COPD	0	統合失調症	0	全身的身体的機能低下	0	進行性核上性麻痺	0
心不全	1	パーキンソン病	1	大動脈解離	0	脳挫傷	1
大腿骨骨折後	0	廃用症候群	3	高血圧	2	脳出血後遺症	1

(4) 入院、退院の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入院	2	1	1	5	2	4	2	3	3	1	3	25	52
退院	1	3	0	2	2	3	1	2	1	1	1	20	37
死亡	0	1	1	2	0	1	0	0	1	0	2	2	10
1週間超入院	2	1	1	5	2	4	2	3	3	1	3	25	52
月末入院者	2	0	1	3	2	3	2	2	2	1	2	3	23
本入所	1	0	2	4	1	1	1	3	2	0	2	0	17
ショート入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(5) 入院時の病名

主病名	男	女	計
肺炎（誤嚥性肺炎含む）	6	24	30
発熱精査	0	0	0
心不全	1	2	3
硬膜下血腫	0	0	0
急性膵炎	0	1	1
尿路感染症	0	3	3
イレウス	2	3	5
脳血管障害	0	1	1
大腿骨骨折	0	1	1
心筋梗塞	1	0	1
ペースメーカー交換	0	1	1
下痢症	0	1	1
食思不良	0	2	2
脳出血	0	0	0
骨髄炎	0	1	1
抹消循環不全	0	2	2
疼痛コントロール	0	0	0
計	10	42	52

(6) 死亡原因（在籍中の死亡退所者）

病名	男	女	計
老衰	0	2	2
肺炎	1	0	1
心不全	1	1	2
消化管出血	0	0	0
経口摂取困難	1	0	1
敗血症	0	1	1
急性呼吸不全	0	0	0
膀胱癌	0	1	1
急性腎不全	0	0	0
誤嚥	0	0	0
認知症	0	2	2
計	3	7	10
（看取りケア）	（3）	（4）	（7）

II. 地域交流

1. ボランティア受入

ボランティア	延べ人数	活動内容
個人	31	食堂手伝い・洗濯物たたみ
グループ	12	洗濯物たたみ
合計	43	

2. 訪問

新型コロナウイルス感染拡大のため、今年度は受け入れなし。

3. 実習、研修受入

学校、団体等名称	延日数
東京医療学院大学	36
東京医療学院大学(リモート)	1
計	37

4. 体験学習

新型コロナウイルス感染拡大の為、今年度受け入れなし。

5. 見学等

名称	人数
個人	18
団体	0
計	18

Ⅲ. ショートステイ事業

1. 月別実施状況

	利用者数			延利用 床数	契約 床数	利用率 %	1日平均 利用者数
	男	女	計				
4月	5	15	20	277	300	92.33%	9.23
5月	5	14	19	291	310	93.87%	9.39
6月	6	15	21	290	300	96.67%	9.67
7月	5	13	18	278	310	89.68%	8.97
8月	4	14	18	277	310	89.35%	8.94
9月	6	16	22	284	300	94.67%	9.47
10月	6	19	25	285	310	91.94%	9.19
11月	6	16	22	254	300	84.67%	8.47
12月	4	16	20	240	310	77.42%	7.74
1月	6	16	22	280	310	90.32%	9.03
2月	6	18	24	279	280	99.64%	9.96
3月	2	9	11	63	310	20.32%	2.03
年間計	61	181	242	3,098	3,650	84.88%	8.49

Ⅳ. 研修、会議

1. 施設内

会議名	実施回数	備考
入所検討委員会	12	入所対象候補者の検討について
ケアカンファレンス	24	ケアプランの立案、見直し
委員会全体会	11	各部署・委員会からの報告、検討等について
生活向上委員会	12	排泄、入浴、リハビリ、施設環境美化、リネン関係などの複合的な検討
褥瘡委員会	12	褥瘡予防について
衛生委員会	11	職場環境（安全と衛生等）について
広報委員会	7	広報誌作成等
感染症対策委員会	12	感染症の防止について
省エネ委員会	11	節電による経費の削減について
リスクマネジメント委員会	12	事故防止対策について
虐待・身体拘束・接遇向上	12	拘束防止・虐待防止について
人権委員会	12	拘束・虐待・認知症個別ケアについて
給食委員会	10	食事環境の整備について
OJT・研修委員会	11	全職員のスキルアップのための研修等の計画、検討
職員会	12	職員の意見交換
災害対策委員会	11	防災と災害対策について

2. 職場内研修 第2有隣ホーム、有隣ケアセンター、一部合同企画

研 修 内 容	日 程	回 数	参加人数
メディバアカデミー介護法定研修 (web研修)	4/1~3/10	—	全職員
感染症対策研修 (基礎研修)	11/30	1	17
感染症対策研修 (実地研修)	12/20、12/30、1/10	3	8
急変時対応	7/25、9/1	2	5
排泄介助低頻度交換の実現に向けて	10/13、10/18	2	9
サスケ使用説明について	5/13	1	4

3. 施設外

認知症介護基礎研修	介護職員
認知症介護リーダー研修	介護職員
認知症介護実践者研修	介護職員
介護福祉士実務者研修	介護職員
ヒヤリハット事例を交えたリスク管理の重要性と福祉用具を使った安全で質の高いケア	介護職員
介護報酬請求事務に関する研修会 (応用編)	事務・相談員
介護報酬請求事務に関する研修会 (応用編Ⅱ)	事務・相談員
認知症ケア研修 (認知症の理解)	介護職員
中堅職員の為の能力開発研修会	介護職員
生活相談員リスクマネジメント研修会	相談員
介護福祉士実習指導講習会	介護職員
中堅職員の為の能力開発研修会	介護職員
次世代機器導入後セミナー	介護職員
高齢者福祉施設によるサービスマナー研修	介護職員
管理職の為のメンタルヘルス講習会	介護職員
栄養ケア・マネジメント講習会	相談員
ミールラウンドでの食事観察、評価・観察のポイントをおさえて食事形態につなげよう	相談員
介護現場でのコロナ発生事例から学ぶBCP対策	相談員
高齢者施設におけるチームマネジメントを学ぶ研修会	介護職員
介護技術による研修会	介護職員
自衛消防技術試験受験準備講習会	介護職員
世田谷区キャリアパス中堅研修	介護職員
浮腫軽減の為のアロマ・フットリンパとレナージュ基礎講座	介護職員
初任者研修	介護職員
生活相談員研修委員会	相談員
車いすの基礎	介護職員
恵泉女学園クリスマス勉強会	介護職員

V. 職員構成

職 種	運営規程に基づく配置数	常勤職員						非常勤職員					
		今年度当初在籍者	採用	異動		退職	次年度当初在籍者	今年度当初在籍者	採用	異動		退職	次年度当初在籍者
				入	出					入	出		
施設長	1	1		1	1		1						
生活相談員	1	2(1)					2(1)	1					1
医師	1							1					1
機能訓練指導員	1	1					1	1					1
看護職員	3	3					3	5		1			4
介護職員	30	36(4)	2		2(1)	5	31(3)	4	2			3	3
(内 介護福祉士)		28			2(1)		26	1					1
介護支援専門員	1	4(4)			1(1)		3(3)						
事務員	2	3			1		2	1(1)					1
栄養士	1	4(1)		1			5(1)						
調理員								8	4			3	9
宿直員								2(1)	1	1(1)		1	1
日直員								3				1	2
その他								3					3
用務員													(委託)
計(実人数)	41	49	2	2	4	5	44	29	7	0	2	8	26

※退職者には年度末退職者を含む

※次年度当初在籍者には次年度4/1採用者を除く

常勤の平均年齢=40.543歳、平均勤続年数=6年0ヶ月
非常勤の平均年齢=57.062歳、平均勤続年数=3年1ヶ月

年度末退職者

常勤 名

非常勤 名

VI. 防災対策 防災訓練（第2有隣ホーム・有隣ケアセンター）

月別	訓 練 内 容	消防署の 出向指導	参加者数	
			職 員	利用者
2021年5月	夜間帯・消化・避難誘導の流れ	なし	5	-
2021年7月	地震発生対応訓練	なし	26	複数名
2021年10月	地震発生対応訓練	なし	27	複数名
2021年11月	夜間帯・消化・避難誘導の流れ	なし	2	-
2022年1月	地震発生対応訓練	なし	30	複数名

VII. 施設・設備整備

項目	金 額
ICT機器 見守りライフ30台 年間レンタル	818,400 円
ICT機器 移乗ロボットSASUKE 2台	2,333,100 円
利用者対応用福祉車両 ラクティス	659,020 円
多機能加湿装置 ナノフィール4台	1,604,680 円
感染症対策用 簡易陰圧ブース 6台	5,566,000 円

2021年度 有隣ケアセンター事業報告書

中長期計画および2021年度事業計画に基づき下記の事項を実施した。

1. 中長期計画

- (1) 自宅で暮らし続けるための個別支援の充実
 - ・コロナウィルスの影響でサービス担当者会議に出席ができなかった為、ケアマネジャーからの照会の回数を増やしてもらうことで他サービス担当者との情報共有の機会を増やし、自宅での利用者の様子の把握に努め、在宅生活を維持するための支援に繋げた。
- (2) 機能訓練の充実
 - ・コロナウィルスの影響で自宅訪問が例年の1割ほどしかできなかった為、自宅での様子は電話にて家族に確認し、個別プログラムの充実に努めた。
- (3) 防災・事故等の対策徹底
 - ・防災訓練はコロナウィルスの影響で例年通りには行えなかったが、利用者参加の地震訓練を3回実施した。
 - ・介護事故についてはその都度職員間で情報を共有し、事後に振り返りを行うことにより再発防止に努めた。
- (4) ボランティア、地域との交流拡充
 - ・コロナワクチンの2回目接種が終了した段階でボランティア受け入れを再開したが、その後オミクロン株の発生拡大に伴い受け入れを中止した。
 - ・「こども文化村」の中学生ボランティアとZOOMによる交流会を実施した。
- (5) 建物改築対策
 - ・建物合築に向けて、老朽化による修理修繕は優先順位を付けて必要最低限に留めた。

2. 2021年度事業計画

- ①利用サービスの向上
 - ・連絡ノートを活用し、家族、ケアマネジャーとの情報共有を図ることにより、各利用者のニーズや特性に合わせたサービスを心掛けた。
 - ②送迎
 - ・事業所に待機している職員と常に連絡が取れるようにし、不測の事態にも対応できた。送迎中に接触事故が1件あったが、迅速な対応により同乗利用者への影響はなかった。
 - ・コロナ対策として、窓を開けて換気しながらの走行や、乗降時の手指消毒を徹底した。
 - ・建築計画に伴い従来の門が使用できなくなり迂回を余儀なくされたが、送迎時間を見直すことで円滑に実施できた。
 - ③健康管理
 - ・毎日の健康管理チェック表を作成配布し、利用日に持参してもらうことにより、利用日以外の健康状態と同居家族の健康状態も把握できるようにした。
 - ・特養の看護師と連携し、利用中の健康状態の確認を行った。また褥瘡処置が必要な利用者2名、インスリン注射が必要な利用者2名を受け入れ、医療処置を継続的に行った。
 - ・感染対策を徹底的に行い、陽性者を出さなかった。また対策強化についてのPRプリントを作成し、全利用者家族とケアマネジャーに配布した。
 - ・体調不良者に対し簡易キットによる抗原テストを積極的に実施し、安心・安全を確保した。
 - ④個別訓練・アクティビティ活動（工作・レクリエーション・行事等）
 - ・機能訓練指導員が定期的に家族からの情報収集を行うことで、自宅での動線を意識した運動プログラムを計画し実施した。
 - ・アクティビティ活動についてはコロナ禍においても楽しめるよう、距離を保って行える内容を工夫して毎日2回実施した。
 - ⑤地域との交流
 - ・コロナウィルスの影響でほぼ実施できなかったが、ZOOMによる交流会を1回実施した。
 - ⑥給食管理
 - ・コロナ禍以前は定期的にバイキング形式の食事提供を行い好評を得ていたが、感染予防の観点から実施しなかった。代替として、おやつと飲み物を選択できる日を設け、4回実施した。
 - ⑦介護予防・日常生活支援総合事業
 - ・要支援者は保険点数が付かない為他に事業所で敬遠されがちな入浴を受け入れる等、あんしんすこやかセンター及び個別の利用者ニーズに応じる体制を整えた。
- (2) 設備計画
改築を控えているため積極的な設備導入はせず、必要に応じて保守管理を行った。

(3) 危機管理

①防災計画・事故対策

- ・利用者参加の地震訓練を3回実施した。
- ・介護事故に対しては、その都度原因の究明と再発防止策の検討を行った。

②防犯計画

セコムの警備を活用し、防犯対策に努めた。

(4) 職員計画

- ・コロナウィルス感染予防の観点から各種研修への参加はしなかったが、アセッサー輩出のため介護福祉士実習指導者講習会へ2名がリモート参加した。
- ・法定研修「メディパスアカデミー介護」の動画研修において、職員全員が全課程を終了し、受講率100%を達成した。

<2021年度事業活動総括>

- ・昨年度に引き続きコロナ感染症による利用控え等あり稼働率が低迷し大きな赤字を計上した。収支構造を適正化するため、稼働率向上策や費用の見直し等、次年度の計画として設定した。

I. 介護保険 通所介護・介護予防通所介護

1. 通所介護（要介護）、月別利用者状況

要介護別・加算等		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	割合
通介 要介護1	利用者数	40	48	51	51	53	55	32	34	42	42	30	30	508	9.2%
通介 要介護2	同上	103	97	94	99	97	89	109	110	100	94	94	89	1,175	21.2%
通介 要介護3	同上	177	171	169	186	173	200	201	186	158	160	153	208	2,142	38.6%
通介 要介護4	同上	128	129	123	118	117	110	117	112	120	98	114	125	1,411	25.4%
通介 要介護5	同上	22	27	25	25	24	23	19	26	31	28	27	37	314	5.7%
個別機能訓練加算	50単位	278	263	282	308	297	320	330	331	304	303	262	341	3,619	65.2%
特別入浴加算	50単位	116	105	101	97	90	97	97	109	121	113	112	135	1,293	23.3%
介助入浴加算	50単位	143	158	153	178	162	161	176	169	148	150	147	177	1,922	34.6%
入浴合計		259	263	254	275	145	258	273	278	269	263	259	312	3,108	56.0%
のべ利用者数		470	472	462	479	464	477	478	468	451	422	418	489	5,550	100.1%
実施日数		26	26	26	27	26	26	26	26	27	26	24	27	313	
1日平均利用者数		18.1	18.2	17.8	17.7	17.8	18.3	18.4	18.0	16.7	16.2	17.4	18.1	17.7	

2. 介護予防通所介護（要支援）、月別利用状況

要介護別・加算等		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	割合
介予 要支援1	利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
介予 要支援2	同上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
日割り計算															
運動器機能向上加算	225単位	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
のべ利用者数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
実施日数		26	26	26	27	26	26	26	26	27	26	24	27	191	
1日平均利用者数		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

3. 通所介護（要介護）＋介護予防通所介護（要支援）の合計

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施日数		26	26	26	27	26	26	26	26	27	26	24	27	313
合計のべ利用者数		470	472	462	479	464	477	478	468	451	422	418	489	5,550
1日平均利用者数		18.1	18.2	17.8	17.7	17.8	18.3	18.4	18.0	16.7	16.2	17.4	18.1	17.7

平均利用者数	2019年度	28.0人	2018年度	27.7人	0	0
述べ利用者数	2019年度	8,624人	2018年度	8,521人	0	0
年間営業日数	2019年度	308日	2018年度	308日	0	0

4. 年齢構成（介護予防通所介護＝要支援、通所介護＝要介護）3月末

	年齢	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100以上	合計
要支援	男												
	女												
	小計												
要介護	男				1	4	3	5	9	4			26
	女							7	18	14	4	1	44
	小計				1	4	3	12	27	18	4	1	70
総合計	男				1	4	3	5	9	4			26
	女							7	18	14	4	1	44
	合計				1	4	3	12	27	18	4	1	70

平均年齢 男82.0歳、女88.5歳、計86.2歳

5. 登録者の推移

	前年度末	新規登録者	認定変更	今年度合計	廃止	認定変更	年度末登録者
要支援	1	0	介護→支援	1	1	支援→介護	0
要介護	65	29	支援→介護	94	24	介護→支援	70
合計	66	29	0	95	25	0	70

6. 廃止理由

要介護+要支援

長期入院	施設入所	重度化	他施設	死亡	転居	その他	合計
0	9	4	2	4	0	8	27

7. 1週間あたりの個別の通所回数、3月末

	週に1回	週に2回	週に3回	週に4回	週に5回	週に6回	不定期6回	計
要支援1								
要支援2								
要介護1		2	1				1	4
要介護2	6	5		1	1			13
要介護3	8	6	1	6	1	1	3	26
要介護4	8	7	3				3	21
要介護5	2	2	1				1	6
合計	24	22	6	7	2	1	8	70

II. 地域交流

1. ボランティア受入れ

ボランティア	人数	活動内容
個人	31	傾聴・食堂手伝い・囲碁将棋・アクティビテ
こども文化村	11	クイズ(リモート)
計	42	

2. 訪問

新型コロナウイルス感染症予防のため今年度受け入れなし

3. 実習受入

学校、団体等名称	延日数
東京医療学院大学	36
東京医療学院大学(リモート)	1
計	37

4. 体験学習

新型コロナウイルス感染症予防のため今年度受け入れなし

5. 見学等

名称	人数
個人	27
団体	0
計	27

III. 研修

1. 施設内研修 第2有隣ホーム、有隣ケアセンター、合同企画

研修内容	日程	回数	参加人数
メディバスアカデミー介護法定研修(web研修)	4/1~3/31		8
車椅子の危険操作についての研修(体験研修)	5/26、27、28、6/11、19	5	32
感染症対策研修(基礎研修)ビデオ動画	12/12、13、14、15	4	10
感染症対策研修(実施研修)	12/16、17、30、1/2、4、5、9	7	19
外部講師によるリスクマネジメント研修	11/18、11/20	2	31
高齢者の日常生活における介護の気づき	2/9、13、25	3	10
虐待予防、ハラスメント、コンプライアンス、個人情報等の研修について	2/1~26		36

2. 施設外

新型コロナウイルス感染拡大のため、今年度は参加なし。

IV. 会議

会議名	実施回数	備考
入所検討委員会	12	入所対象候補者の検討について
委員会全体会	12	各部署・委員会からの報告、検討等について
衛生委員会	10	職場環境（安全と衛生等）について
広報委員会	12	広報誌作成等
感染症対策委員会	12	感染症の防止について
省エネ委員会	12	節電による経費の削減について
リスクマネジメント委員会	12	事故防止対策について
虐待・身体拘束・接遇向上	12	拘束防止・虐待防止について
人権委員会	12	拘束・虐待・認知症個別ケアについて
給食委員会	12	食事環境の整備について
OJT・研修委員会	11	全職員のスキルアップのための研修等の計画、検討
職員会	12	職員の意見交換
災害対策委員会	11	防災と災害対策について

V. 防災対策 防災訓練

月別	訓練内容	消防署の出向指導	参加者数	
			職員	利用者
2021. 7月	地震発生対応訓練	なし	8	18
2021. 10月	地震発生対応訓練	なし	8	17
2022. 1月	地震発生対応訓練	なし	8	22

VI. 職員構成

職種	常勤職員					非常勤職員						
	今年度当初 在籍者	採用	異動		退職	今年度当初 在籍者	今年度当初 在籍者	採用	異動		退職	今年度当初 在籍者
			入	出					入	出		
所長	1		1(1)	1		1(1)						
生活相談員	3(3)		1(1)			4(4)						
機能訓練指導員							3				2	1
介護職員	6(2)				1	5(3)	3				1	2
送迎専任ドライバー							1					1
その他								1				1
計(実人数)	8					6	6					5

※事務員・管理栄養士は特養と兼務

※機能訓練指導員の一部及び看護職員は特養から随時派遣

※退職者には年度末退職者を含む

※次年度当初在籍者には次年度4/1採用者を含む

常勤の平均年齢＝53.666歳、平均勤続年数＝14年8ヶ月

非常勤の平均年＝57.428歳、平均勤続年数＝8年6ヶ月

() 内は兼務職員数

有隣病院 事業報告

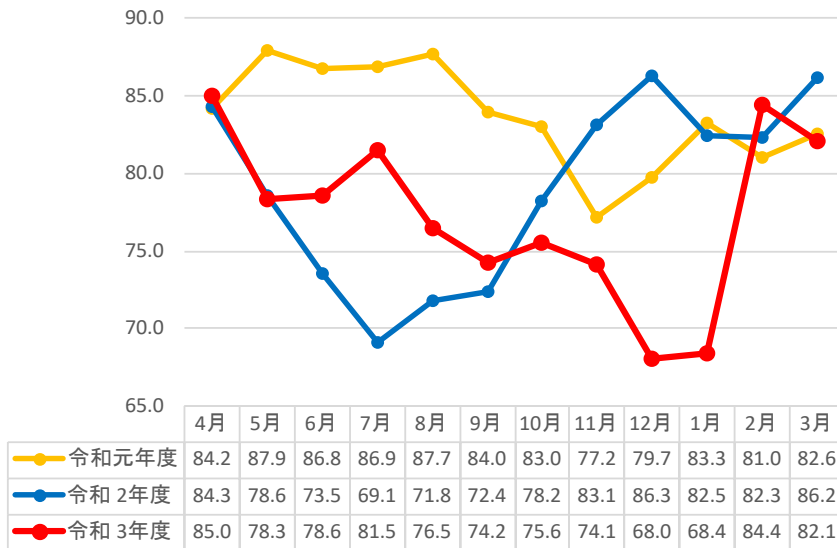
2021 年度 (令和 3 年度) 活動の概要

【入 院】

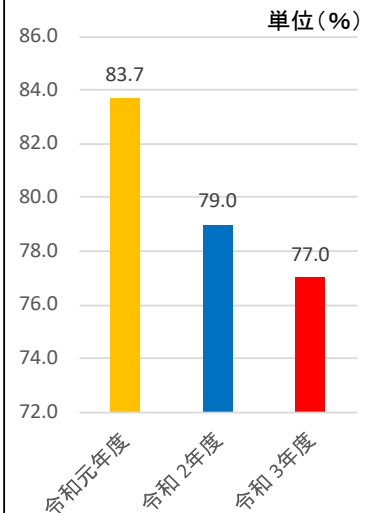
≪病床利用率≫

■前年の 2020 年度の病床利用率は、上半期に新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言等の影響を受け減少。当年度の病床利用率は 5～7 月に繁忙期を迎えたが、8 月に回復期リハ病棟における新型コロナウイルス集団感染を受けて、入院受入制限の影響で減少。12～1 月は A2 病棟の閉鎖に向けた療養病棟の入院抑制と退院促進があり、年間平均の数値にもその影響が現れた。

(直近3か年) 病床利用率の推移



病床利用率
年間平均

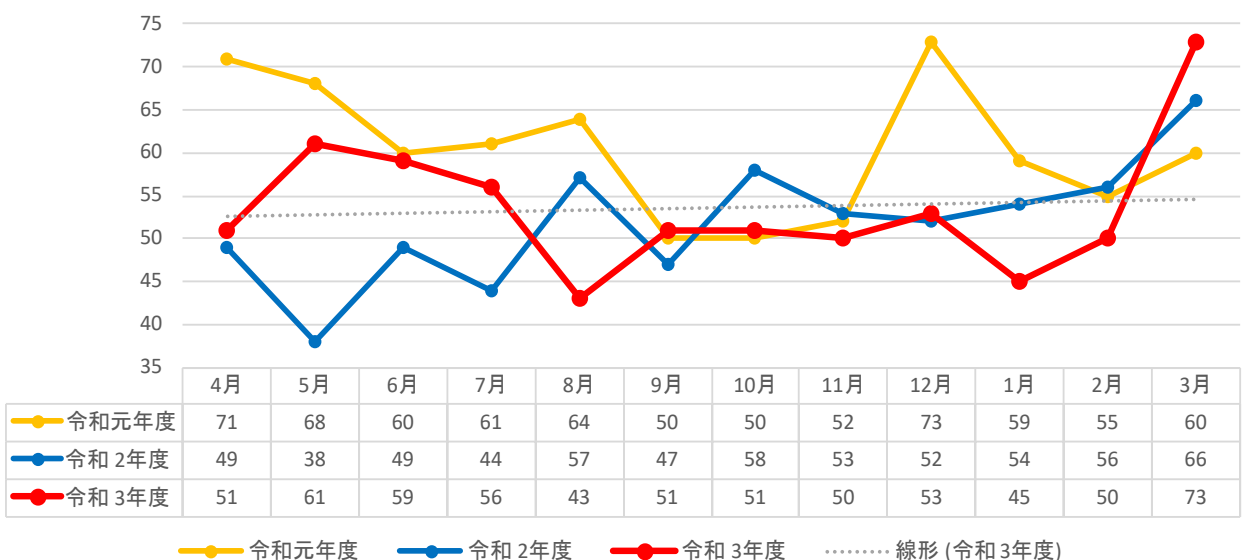


0 注) 2021 年度の 2～3 月は、A2 病棟閉鎖後の定床数 199 床で病床利用率を算出。

≪入院件数≫

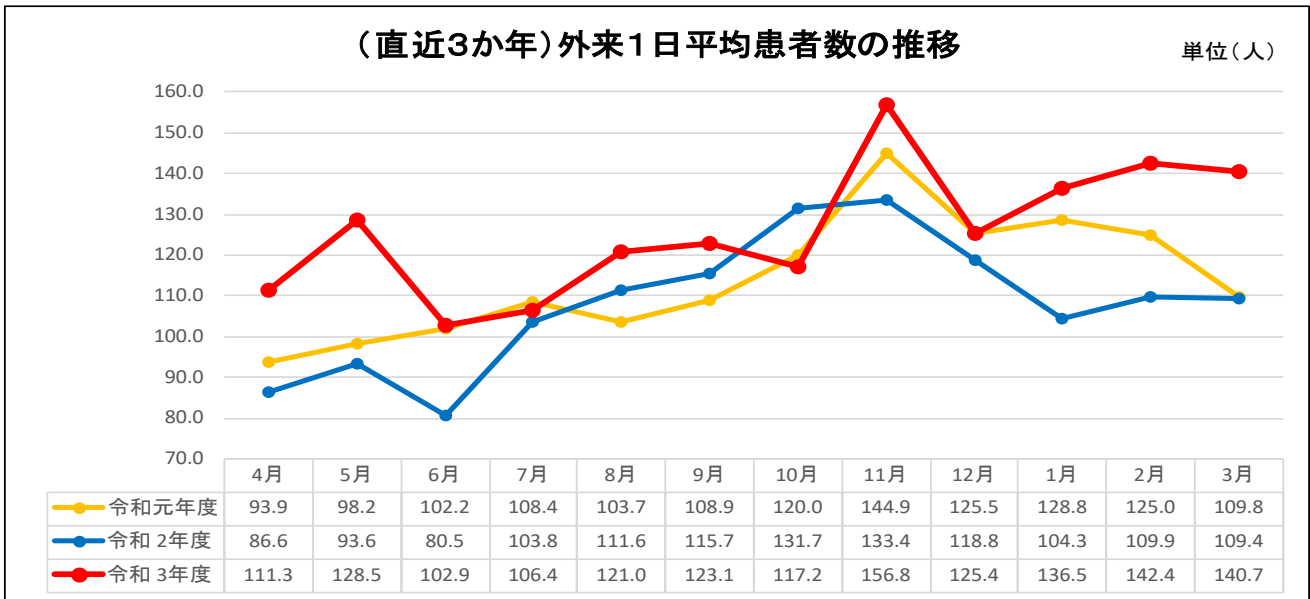
■当年度は、上半期では一般病棟の健闘もあり当初は順調に入院件数を伸ばしたが、8 月に回復期リハ病棟で新型コロナウイルス集団感染が発生、入院受入を制限することとなり、その後も影響が継続した。当年度末には回復期リハ病棟も盛り返して直近 3 か年で最多に並ぶ入院受入件数となった。

(直近3か年) 月別入院件数の推移



【外 来】

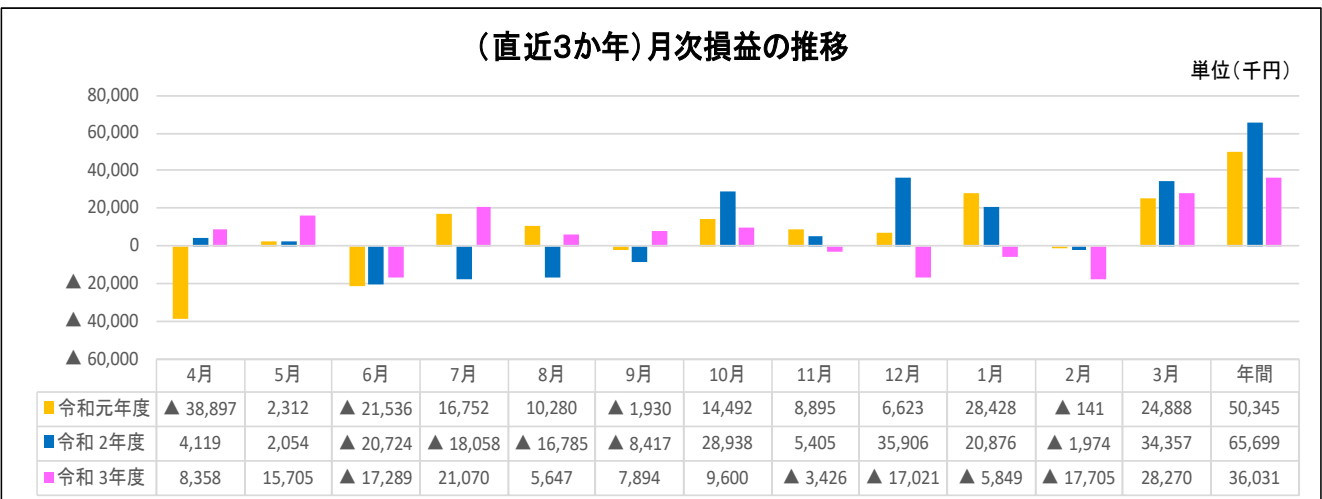
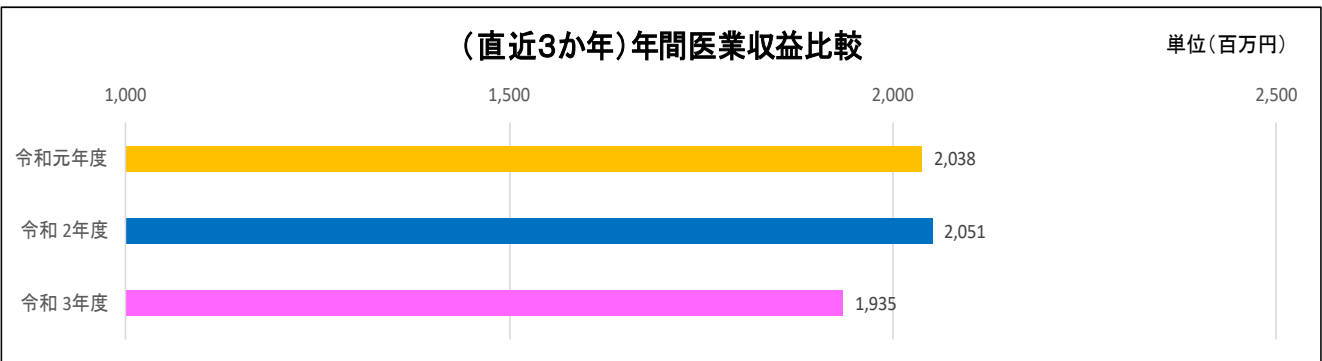
■直近3か年の実績で最も良績を示した。新型コロナウイルス感染症の第5～6波による受診者数の増加が大きく影響した。



注) 併設両施設入居者の受診者数を含む。また、本年5月及び11月にみられる急激な伸びは、前者が職員の新型コロナウイルスワクチン接種が、後者は職員のインフルエンザ予防接種の実績が含まれている。

【医業収益及び損益】

■新型コロナウイルス感染症の影響による病床利用率の低下や、A2病棟の閉鎖によるマイナス要因を受けながらも、上半期における一般・療養病棟の健闘、下半期における回復期リハ病棟を中心とした病床利用率の回復・上昇及び、年間を通じた発熱外来の機能等により収入を確保した。一方、支出では人件費及び委託費を抑制できたことで、年間収支はプラス計上となった。



外来・入院
診療実績

	外 来			入 院			
	医科(名)	歯科(名)	計(名)	一般病棟(名)	療養病棟(名)	回復期病棟(名)	計(名)
年間延患者数	29,186	5,673	34,859	15,103	27,061	25,987	68,151
前年度	20,318	6,457	26,775	14,840	31,584	26,605	73,029
月平均	2,432	473	2,905	1,259	2,255	2,166	5,679
1日当	120.1	23.3	143.5	41.4	74.1	71.2	186.7
前年度	83.6	26.6	110.2	40.7	86.5	72.9	200.1

入退院と
在院日数

入退院(一般その他間転入転出)と在院日数										
		一般病棟		療養病棟		回復期リハ病棟		計	対2年増減	対元年増減
新入院	(転入)	301名	(33名)	26名	(92名)	316名	(28名)	819名	5名減	135名減
退 院	(転出)	223名	(116名)	146名	(28名)	328名	(21名)	873名	73名減	91名減
平均在院日数		44.9日		166.0日		79.6日		80.6日	※平均在院日数	
2年度/元年度		463日/403日		207.1日/168.6日		79.6日/72.9日		90.4日/80.4日	延べ入院患者数	
病床回転率		8.1回		2.2回		4.9回		4.5回	(新入院・転入数+退院・転出数)×1/2	
前年度		7.8回		1.8回		4.6回		4.0回		

入院経路
と退院先

新入院(名)							退 院(名)					
年齢区分	患者数			入院経路別内訳			入院から退院までの期間	自宅退院	転院等	施設へ	死亡	計
	男	女	計	外来他	転入院	施設から						
50才未満	7	3	10	2	7	1	1ヶ月未満	51	22	48	44	165
50才台	17	5	22	9	13	0	1ヶ月以上～3ヶ月未満	147	29	72	53	301
60才台	21	8	29	3	26	0	3ヶ月"～6ヶ月"	33	21	37	31	122
70才台	64	50	114	5	104	5	6ヶ月"～9ヶ月"	2	25	6	13	46
80才台	104	195	299	28	245	26	9ヶ月"～12ヶ月"	1	15	1	10	27
90才超	48	121	169	18	112	39	12ヶ月"～15ヶ月"	0	6	1	3	10
計	261	382	643	65	507	71	15ヶ月"～18ヶ月"	0	3	0	3	6
※「施設から(へ)」は、有隣(第2有隣)ホーム、芦花ホームを示す。 ※退院の「転院等」は、他の特養及び老人保健施設入所を含む。							18ヶ月"～24ヶ月"	0	8	0	7	15
2年度	300	364	664	67	513	84	24ヶ月以上	0	4	0	1	5
元年度	321	414	735	86	539	110	計	234	133	165	165	697
							平均入院期間	67.3	203.0	76.0	130.3	110.1
							2年度	72.0	147.4	34.3	146.0	112.2
							元年度	66.9	283	89.7	158.0	127.4

診療費の
行為別内訳
(1人1日当)

医科 外来	年	診察料	投 薬	注 射	処 置	手 術	検 査	画像診断	リハビリ他	計
	元年度	951	76	844	49	39	891	356	603	3,809
2年度	998	83	872	49	36	1,295	419	446	4,198	
3年度	1,009	80	1,228	40	28	1,304	299	380	4,368	

(円)

入 院	年	入院基本料 食事療養費	診 療 料								診 察 料	計	合 計
			投 薬	注 射	処 置	手術輸血	検 査	画像診断	リハビリ他				
一 般 病 棟	元年度	14,646	430	1,371	1,132	67	695	279	863	26	4,863	19,509	
	2年度	14,866	388	1,671	861	55	766	766	1,307	30	5,844	20,710	
	3年度	15,130	295	1,816	1,061	75	887	334	1,668	33	6,169	21,299	
療 養 病 棟	元年度	17,709	94	536	164	5	48	54	491	5	1,397	19,106	
	2年度	17,475	10	0	304	4	30	38	532	4	922	18,397	
	3年度	18,108	3	0	408	2	42	46	325	2	828	18,936	
回 復 リ ハ	元年度	27,023	259	19	0	0	107	63	16,858	0	17,306	44,329	
	2年度	25,772	80	0	0	0	81	2	17,993	0	18,156	43,928	
	3年度	25,508	75	0	1	1	194	4	15,780	0	16,055	41,563	

(円)

投薬
薬剤管理

	年間計				1日当				投薬・注射・処置の年間合計診療報酬(点)	
	処方箋枚数	(前年度)	調剤件数	(前年度)	枚	(前年度)	件	(前年度)	処方技術料	薬剤料
入院	16,286	16,980	30,922	31,655	55	47	104.8	87	86,287	2,572,411
外来	1,104	684	1,892	1,319	3.7	2	6.4	4	70,931	3,912,236
院外処方	0	0			0	0				
計	17,390	17,664	32,814	32,974	58.7	49	111.2	91	157,218	6,484,647

◇薬剤管理指導料 535件 ◇薬剤情報提供料 1,049件 ◇退院時薬剤情報管理指導料 60件 ◇無菌製剤処理加算(IVH) 1,577件

検査

入院外来計	上部内視鏡	下部内視鏡	超音波	その他 生理機能	生化学	血液	血清	細菌	尿	病理	特殊検査	PCR検査	計	「検査」全体の 診療報酬(点)
元年度	300	58	605	4,985	10,987	9,703	3,892	1,628	3,380	528	424	0	36,190	4,022,777
2年度	182	72	248	3,141	5,977	5,129	147	826	2,865	64	286	4,458	23,213	4,868,941
3年度	233	50	305	3,952	6,009	5,378	182	643	3,668	48	208	5,053	25,496	5,964,711
1ヶ月当り	19	4	25	329	501	448	15	54	306	4	17	421	2,125	497,059
1日当り	0.6	0.1	0.8	10.8	16.5	14.7	0.5	1.8	10.0	0.1	0.6	13.8	69.9	16,342

画像診断

	一般・パントモ撮影		造影剤撮影		CT		計(健診含まず)		診療報酬(点) (健診等含まず)
	件数	回数	件数	回数	件数	回数	件数	回数	
元年度	6,597	9,338	99	164	1,274	0	7,970	9,502	2,256,541
2年度	2,439	2,897	43	49	956	0	3,438	2,946	1,565,859
3年度	5,728	8,323	92	139	1,497	0	7,317	8,462	1,561,916
1日当り	23.6	34.3	0.4	0.6	6.2	0.0	30.1	34.8	6,427.6
入院	2,415	2,863	43	48	950	0	3,408	2,911	648,297
外来	3,313	5,460	49	91	547	0	3,909	5,551	913,619

フィルムレス化のCT枚数は、0となります。(画像管理加算算定)

リハビリ
テーション

	外来			入院			計			
	実患者数	年間単位数	1日当	実患者数	年間単位数	1日当	実患者数	年間単位数	1日当	PT・OT・ST 1人1日当
理学療法	0	0	0.00	532	126,980	347.9	532	126,980	347.9	14.8
作業療法	0	0	0.0	475	57,227	156.8	475	57,227	156.8	14.8
言語療法	0	0	0.0	248	23,451	64.2	248	23,451	64.2	15.9
計	0	0	0.0	1,255	207,658	568.9	1,255	207,658	568.9	15.2
診療報酬	年間総点数 0			年間総点数 44,488,617			年間総点数 44,488,617			

保健予防
活動

	件数	(前年度)	受託料	(前年度)	備考
特定健康診査	747	531	14,008,712	9,828,384	
区胃肺乳癌検診	2,004	1,644	14,290,073	11,806,906	胃がん内視鏡、大腸がん検診含む
区骨粗鬆症検診	14	7	71,456	36,128	
区肝炎ウイルス	25	12	111,833	52,737	
都原爆検診	8	11	154,960	194,684	
その他個人健診	408	1,599	4,030,550	8,531,347	季節性・新型インフルエンザ予防接種
事業所健康診断	256	200	3,036,560	2,478,277	事業所数24社
施設職員定期健診	819	951	3,293,467	3,147,617	有隣ホーム等職員健診、定期便検査等、施設職員採用時健診含む
日帰り人間ドック	50	32	536,130	331,300	
特定保健指導	46	20	463,672	402,356	
計	4,377	5,007	39,997,413	36,809,736	

医療
相談室

1) 受診の援助	378	8) 家族問題についての援助	71
2) 入院の相談受付けと援助	12,227	9) 日常生活援助	182
3) 退院の援助	14,568	10) 心理・情緒面での援助	37
4) 療養上の問題についての援助	1,247	11) 医療における人権擁護	72
5) 経済上の問題についての援助	151	12) その他	4,499 (1日当)
6) 就労についての援助	2	合計	33,477
7) 住宅についての援助	43	13) クライアント処遇会議	4,499
			137.8

入院時
食事療養

		前年度(人)	3年度(人)	1日当	%
常食		11,515	10,536	28.9	23.0%
軟食	軟菜食	8,888	8,498	23.3	18.6%
	嚥下訓練食	40	195	0.5	0.4%
流動食		3,992	3,022	8.3	6.6%
特別食	糖尿病食	2,658	2,486	6.8	5.4%
	減塩食	2,197	1,623	4.4	3.5%
	肝臓病食	2,413	1,961	5.4	4.3%
	胃潰瘍食	1,465	2,385	6.5	5.2%
	腎臓病食	100	117	0.3	0.3%
	経管栄養	15,243	14,564	39.9	31.8%
その他		747	401	1.1	0.9%
計		49,258	45,788	125.4	100.0%

◆1日平均栄養給与量		
純給与量		
熱量	蛋白質	脂質エネルギー比
Kcal	g	%
1,417	60.9	26.5

栄養相談
栄養管理
委員会

◆栄養相談 (件)						
	糖尿病	脂質異常症	高血圧・心臓病	腎臓病	その他	計
入院	10	0	4	1	10	25
外来	158	13	13	0	2	186
計	168	13	17	1	12	211
前年度						30

◆特定保健指導 (件)				◆生活習慣病教室			
今年度		前年度		今年度		前年度	
動機付	積極的	動機付	積極的	年合計	1回平均	年合計	1回平均
初回	21	13	14	7	1回平均	0	0
中間	0	42	0	23		0	0
結果	20	7	18	3		0	0
小計	41	62	32	33			
合計	103		65				
月平均	8.6		5.4				

◆栄養管理委員	
(委員7名/毎月第3木曜日×12月)	
入院時食事療養の実施上の留意事項、経管栄養 刑検討、科内インシデント報告、栄養指導等	
◆嗜好調査 4回(12、1、2、3月)	

無料低額
診療事業

	生保受給者 の受入れ	全医療費の10%以上の 減免		身障者等の 受入れ	計	H30.4.1~H31.3.31 延患者数	実績率	前年度
	延べ人数a	延べ人数 b	減免額(円)	c	A(a~c)	B	A/B	
入院	7,079	0	0	1,986	9,065	68,146	13.3%	12.9%
外来	1,541	8	63,270	896	2,445	38,391	6.4%	7.1%
計	8,620	8	63,270	2,882	11,510	106,537	10.8%	10.9%

無料健康教室の開催	新型コロナウイルス感染対策予防のため、中止
-----------	-----------------------

光熱水の
消費

	電力・kw/h		水道(下水料金)・m³		都市ガス m³		計	
	3年度	前年度	3年度	前年度	3年度	前年度	3年度	前年度
年間消費量	1,285,696	1,294,224	24,775	24,586	191,595	185,277		
1日当り	3,522	3,546	68	67	524	508		
消費金額(円)	25,693,150	23,112,462	16,583,078	16,400,944	13,588,591	10,474,276	55,864,819	49,987,682
1日当り	70,392	63,322	45,433	44,934	37,229	28,697	153,054	136,953

院内保育室
の運営

保育室	内、夜間	保育児童数		1)年間運営費	15,950,582円
開所日数	保育日数	実人員	延べ人数	内、運営委託費	15,950,582円
264日	0日	19名	1005名	2)利用病院職員負担金	656,230円
				3)東京都補助金	1,409,000円

職員

	常勤職員数			計	入院患者 100名当	常勤職員の 採用 退職		常勤職員数			計	入院患者 100名当	常勤職員の 採用 退職
	計画	実績	実績					計画	実績	実績			
医師・歯科医師	11	12.0	6.7	18.7	6.8	1	歯科衛生士	2	2.0	2.0	0.7		
薬剤師	6	6.0	6.0	6.0	2.2		医療技術員助手	6	3.0	3.0	1.1		
診療放射線技師	3	3.0	0.1	3.1	1.1		ボイラー技士	3	3.0	0.8	3.8	1.4	
臨床検査技師	5	3.0	1.2	4.2	1.5	1	その他技能職	8	3.0	1.5	4.5	1.6	
理学療法士	28	44.0	44.0	16.1	4	15	クレーン	5	4.0	4.5	8.5	3.1	
作業療法士	9	18.0	18.0	6.6	1	1	事務職員	19	12.0	6.1	18.1	6.6	2
言語聴覚士	6	6.0	6.0	2.2	1	3							
医療ソーシャルワーカー	5	5.0	5.0	1.8	1	1	計	266	225.0	37.7	262.7	96.1	20
管理栄養士	4	3.0	3.0	1.1	1	1	前年度	266	244.8	38.7	283.5	103.7	78
看護師	60	48.0	11.9	59.9	21.9	4	9						
准看護師	22	12.0	3.2	15.2	5.6	4	4						
ケアワーカー	64	38.0	1.7	39.7	14.5	8	12						

※常勤職員数は各月末在職数の平均(休職休業者を含まない)、非常勤職員は就業時間比で常勤職員に換算してあること。

※令和3年4月1日現在常勤職員平均年齢:39才7ヶ月(令和2年同期:39才8ヶ月)、平均勤続:5年4ヶ月(同:5年9ヶ月)

有隣病院

施設・設備 (固定資産) の整備	区分	室名等	項目	型式等	数量	整備費 (円)	
建物基本	C3	患者食堂改修工事		リフォームKOSEKI		1,100,000	
	検診室	スロープ手摺		リフォームKOSEKI		450,000	
	全館	WiFi無線設備ABC棟		日興通信株		4,984,870	
	建物(基本)計						6,534,870
	器具及び備品	病棟	4人用心電図モニタ		日本光電WEP-1400	1	2,019,600
			ベッドサイドモニタ		日本光電PVM-4763-Q20	2	890,912
			エコムシュウ		スミロンEMY-4555B	2	578,600
		外来	電気メス		泉工医科SHAPPER	1	509,850
		総合受付	非接触式検温機		イグアスTEMPOK	1	528,000
		リハビリ	ステフ		酒井医療SOT-3000	1	129,800
			歩行訓練用下肢装具左右		ゲイトソリューションデザインR1	2	239,998
		検査室	免疫蛍光装置		ラジオメーターAQT90FIEX	1	660,000
			超音波診断装置		キャノンViamo c100	1	2,530,000
		栄養科	ネットワークプリンター		京セラECSYSP8060	1	308,550
厨房		スチームコンベクション		ラショナルICC10-1	1	1,567,500	
保育室		空気清浄機		エアードッグ X5s	2	213,000	
器具及び備品計						10,175,810	
ソフトウェア		全職員	職員給食予約システム		スマイル9	1	165,000
	看護部	看護勤務管理システム		日本インターシステム	1	4,063,400	
	ソフトウェア計						4,228,400
固定資産整備費合計						20,939,080	
	放射線	X線TV撮影装置		キャノンPiessartZERO	1	8,902,080	
ファイナンスリース計						8,902,080	

新棟建設 仮勘定	新棟	敷地測量業務委託		株オオサワ測量企画		264,000
		設計委託業務		株田中建築事務所		49,680,000
		建設整備工事広告料		株日刊建設通信新聞社		33,000
		建設工事設計委託業務		株田中建築事務所		1,080,000
		建設設備工事着手金		株フジタ		76,170,000
		建設工事土壌調査		株近畿分析センター		1,144,000
		B棟スロープ等アスベスト除去工事		株フジタ		4,199,800
		完成パース設置工事		株フジタ		72,600
		別館渡り廊下基礎設計変更確認申請手数料		株住宅性能評価センター		39,000
		建設仮勘定合計				

医業損益とその年次推移

	2016年(平成28)年度				2017年(平成29)年度				2018年(平成30)年度															
	金額(千円)	構成比	前年比	患者1人1日当(円)	金額(千円)	構成比	前年比	患者1人1日当(円)	金額(千円)	構成比	前年比	患者1人1日当(円)												
医業収益	介護収益	3,599	4.1	####	24,456	30.1	679.5		35,920	41.2	146.9													
	入院収益	1,982,395	83.2	106.1	22,956	2,001,088	84.5	100.9	23,910	1,954,521	83.9	97.7	23,830											
	室料差額	141,791	5.9	88.3	1,642	110,814	4.7	78.2	1,324	100,967	4.3	91.1	1,231											
	外来収益	171,495	7.2	95.9	5,149	174,328	7.4	101.7	5,155	187,397	8.0	107.5	5,828											
	内、保健予防活動収益	50,798	2.1	117.1		47,727	2.0	94.0		49,493	2.1	103.7												
	その他の医業収益	87,400	3.7	102.7	931	81,273	3.4	93.0	893	87,096	3.7	107.2	969											
計	2,383,081	100.0	104.0	25,398	2,367,503	100.0	99.3	26,021	2,329,981	100.0	98.4	25,922												
材料費	薬品費	106,426	4.7	95.2	1,134	106,426	4.9	100.0	1,170	102,419	4.7	96.2	1,139											
	診療材料備品費	71,421	3.1	97.1	761	71,421	3.3	100.0	785	64,915	3.0	90.9	722											
	給食材料費	42,885	1.9	103.9	497	42,885	2.0	100.0	512	44,785	2.1	104.4	546											
	計	220,732	9.7	97.4	2,353	220,732	10.1	100.0	2,426	212,119	9.8	96.1	2,360											
人件費	一般給与費	1,459,065	64.3	107.9	15,550	1,334,281	61.1	91.4	14,665	1,371,645	63.3	102.8	15,260											
	退職給与引当金	63,606	2.8	97.0	678	50,635	2.3	79.6	557	77,477	3.6	153.0	862											
	法定福利費	201,558	8.9	109.5	2,148	195,425	9.0	97.0	2,148	198,212	9.1	101.4	2,205											
	計	1,724,229	76.0	107.6	18,377	1,580,341	72.4	91.7	17,370	1,647,334	76.0	104.2	18,327											
経費等	消耗品費	13,250	0.6	92.1	141	14,606	0.7	110.2	161	14,881	0.7	101.9	166											
	修繕費	13,672	0.6	120.6	146	6,753	0.3	49.4	74	8,627	0.4	127.8	96											
	光熱費	51,637	2.3	86.9	550	53,643	2.5	103.9	590	57,033	2.6	106.3	635											
	委託費	150,468	6.6	98.5	1,604	208,516	9.6	138.6	2,292	185,957	8.6	89.2	2,069											
	その他	95,783	4.2	93.0	1,021	97,716	4.5	102.0	1,074	101,850	4.7	104.2	1,133											
	計	324,810	14.3	95.3	3,462	381,234	17.5	117.4	4,190	368,348	17.0	96.6	4,098											
年間延患者数	入院	86,357	外来	33,304	換算数	7,471	計	93,828	入院	83,692	外来	33,815	換算数	7,291	計	90,983	入院	82,021	外来	32,157	換算数	7,864	計	89,885
	特記事項	◇病院長交代 ◇回復期リハビリテーション病棟入院料(Ⅰ)届出 ◇訪問リハビリテーション開設 ◇在宅療養後方支援病院届出 ◇保育室リニューアル				◇病棟薬剤業務実施加算届出 ◇後発医薬品使用体制加算2届出 ◇C棟給湯配管更新工事 ◇A棟給水加圧ポンプ更新工事				◇診療情報管理加算2届出・データ提出加算1届出 ◇後発医薬品使用体制加算1届出 ◇入退院支援加算2届出・認知症ケア加算2届出 ◇回復期リハビリテーション病棟入院料(Ⅵ)届出 ◇回復期リハビリテーション病棟40床(C3)														

※ 入院外来共通の「患者1人1日当り収益、費用」の分母＝入院患者延数＋[外来患者延数×(外来単価÷入院単価)]

	2019年(平成31)年度				2020年(令和2)年度				2021年(令和3)年度															
	金額(千円)	構成比	前年比	患者1人1日当(円)	金額(千円)	構成比	前年比	患者1人1日当(円)	金額(千円)	構成比	前年比	患者1人1日当(円)												
医業収益	介護収益	42,535	68.0	118.4	27,069	36.4	63.6		31,009	78.5	114.6													
	入院収益	2,029,708	85.2	103.8	26,150	2,048,822	86.6	100.9	28,055	1,932,060	86.4	94.3	28,350											
	室料差額	106,849	4.5	105.8	1,377	61,327	2.6	57.4	840	47,242	2.1	77.0	693											
	外来収益	183,273	7.7	97.8	5,407	180,757	7.6	98.6	6,751	216,241	9.7	119.6	6,203											
	内、保健予防活動収益	46,838	2.0	94.6		40,870	1.7	87.3		57,464	2.6	140.6												
	その他の医業収益(補助金含む)	62,552	2.6	71.8	739	74,348	3.1	118.9	936	39,483	1.8	53.1	521											
計	2,382,382	100.0	102.2	28,151	2,365,254	100.0	99.3	29,762	2,235,026	100.0	94.5	29,494												
材料費	薬品費	100,727	4.4	98.3	1,190	99,020	4.4	98.3	1,246	110,270	5.1	111.4	1,455											
	診療材料備品費	62,184	2.7	95.8	735	48,114	2.1	77.4	605	48,930	2.3	101.7	646											
	給食材料費	44,543	1.9	99.5	574	44,713	2.0	100.4	612	42,910	2.0	96.0	630											
	計	207,454	9.0	97.8	2,451	191,847	8.5	92.5	2,414	202,110	9.3	105.3	2,667											
人件費	一般給与費	1,410,614	61.3	102.8	16,668	1,415,986	62.7	100.4	17,817	1,349,030	62.2	95.3	17,802											
	退職給与引当金	65,329	2.8	84.3	772	59,967	2.7	91.8	755	52,299	2.4	87.2	690											
	法定福利費	194,330	8.4	98.0	2,296	195,303	8.7	100.5	2,458	186,677	8.6	95.6	2,463											
	計	1,670,273	72.6	101.4	19,737	1,671,256	74.0	100.1	21,030	1,588,006	73.2	95.0	20,956											
経費等	消耗品費	13,105	0.6	88.1	155	17,497	0.8	133.5	220	20,604	1.0	117.8	272											
	修繕費	5,539	0.2	64.2	65	3,703	0.2	66.9	47	2,794	0.1	75.5	37											
	光熱費	55,369	2.4	97.1	654	49,987	2.2	90.3	629	55,864	2.6	111.8	737											
	委託費	260,328	11.3	140.0	3,076	237,314	10.5	91.2	2,986	215,810	10.0	90.9	2,848											
	その他	88,512	3.8	86.9	1,046	85,362	3.8	96.4	1,074	83,279	3.8	97.6	1,099											
	計	422,853	18.4	114.8	4,997	393,863	17.5	93.1	4,956	378,351	17.4	96.1	4,993											
年間延患者数	入院	77,619	外来	33,895	換算数	7,009	計	84,628	入院	73,029	外来	26,775	換算数	6,443	計	79,472	入院	68,151	外来	34,859	換算数	7,628	計	75,779
	特記事項	◇データ提出加算2届出 ◇神経学的検査届出 ◇看護補助加算1届出 ◇入退院支援加算2届出 ◇病棟薬剤業務実施加算1届出 ◇ニコチン依存症管理料辞退				◇栄養サポートチーム加算 ◇療養病棟入院基本料1夜間看護加算再届出 ◇認知症ケア加算3 ◇回復期リハビリテーション病棟40床→49床(C3)				◇別館、仮設厨房建設開始 ◇A棟2階病棟閉鎖、用途変更														